

事業所名

放課後等デイサービス
エクシヴ益田乙吉事業所（児童発達支援）

支援プログラム（参考様式）

作成日

2026 年

1 月

30 日

法人（事業所）理念		<p>○一人ひとりの価値観や個性を尊重し、生まれ育った地域でコミュニケーションを大切にしながら寄り添い支える福祉サービスの提供に努めます。</p> <p>○障がいの有無にかかわらず、全ての子供たちに平等な発達の機会を提供し、また、そのご家族も休養を取ることができ、精神的ケアを受け、安心して就労することができる地域づくりを目指します。</p> <p>○職員のワークライフバランスを大切に安定した事業運営を進め、地域雇用に貢献します。</p>						
支援方針		<p>○一人一人の特性を理解し、個性に応じた療育と支援を行っています。「自信をもって 社会に出ていく力をつける」を目標にしています。異年齢集団での活動が、子供たちにとっては、社会生活の第1歩となります。自分の良さ、友達の良さに気づき、認め合える集団での活動がそのまま社会に出ていく力になるものと考えています。</p>						
営業時間		平日	9 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	○あり なし
		学校休業日	9 時	0 分から	18 時	0 分まで		
		支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	<p>○来所時に健康観察を行い、児童の心身にわかりがなにか確認します。</p> <p>○来退所時に身辺整理（荷物の整理や提出物の管理、学習内容を決めるなど）を手順表を用いるなどして自分自身で行うことで、準備を自分で行うことが習慣化できるようにします。</p> <p>○睡眠、食事、排泄、着脱、身の回りを清潔にすること等、基本的な生活習慣を身に付けられるようにスモールステップで支援します。</p> <p>○1日の流れの説明においては視覚支援を活用するなど、障害特性に配慮し、児童の不安を軽減し、活動に参加しやすい環境を整えます。</p> <p>○装具が必要な児には、装着時に良肢位の保持を行うと共に転倒の予防、装着の練習をします。</p>						
	運動・感覚	<p>○トランポリン・一本橋など、複数の運動遊びを通して、体の動かし方を学びながら運動の楽しさを感じると共に、日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や上肢・下肢の運動・動作の改善及び習得、関節の拘縮や変形の予防、筋力の維持・強化に繋がります。</p> <p>○砂・粘土・スライム・新聞紙等を用いた感触遊びを通して様々な素材の感触、におい、音などを体験して感覚を育み、想像力や思考力を養います。また、感触遊びで手・足・指などを動かして操作性や手指機能等の成長を支援します。</p>						
	認知・行動	<p>○認知の特性を踏まえて、入ってくる情報を適切に処理できるよう環境調整や言葉かけ、関わり方を工夫し、認知の偏り等の個々の特性に配慮します。また、こだわりや偏食等に対する支援方法を提案します。</p> <p>○物の機能や属性、形、色、音が変化する様子、大小、数、重さ、空間、時間などの概念形成を図ることによって、それを認知や行動の手がかりとして活用できるよう支援します。</p> <p>○児童の興味のあるものを探り、より自発的な体験をして達成感が味わえるような取り組みを行っていきます。</p> <p>○A B A（応用行動分析）に基づいた行動障がいへの予防と適切行動への対応を行い、気持ちや感情の調整が出来るように支援します。</p>						
	言語 コミュニケーション	<p>○指差しや身振りサイン、話し言葉、文字・記号等を用いて、相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたりする等、言語を受容し意思表示が出来るよう支援します。</p> <p>○SST（ソーシャル・スキル・トレーニング）の活動を通して、他者の気持ちや意図を理解し、それに応じることや場に応じた適切な行動が習得できるよう支援します。</p> <p>○家庭や学校との連携を図り、個々の児童に応じた絵カード、ジェスチャーなどの非言語コミュニケーションを用いて相互理解を図っていきます。</p> <p>○障がいの特性に応じた読み書きの習得と能力向上のための支援をします。</p>						
	人間関係 社会性	<p>○身近な人と安定した関係を形成することで環境に対する安心感や信頼感を育み、子どもの感情や不安に寄り添うことで人に対する信頼感を育み、周囲の人や自分に対する信頼感を育む支援をします。</p> <p>○協同遊びを通じて、集団に参加するための仕方や役割分担、ルール、順番を守るなど、社会性を徐々に身に付けられるよう支援します。</p> <p>○大人を介在して自分の出来ることや出来ないことなど、自分の行動の特徴を理解するとともに、気持ちや感情の調整ができるように支援します。</p>						
家族支援		<p>日々の連絡ノートや電話、SNS、送迎時などで情報共有を行っています。</p> <p>定期的に保護者と面談を行い、相談援助をしています。</p>			移行支援		<p>具体的な移行を想定した専門職による子どもの発達評価を行います。</p> <p>移行先との支援方針・支援内容の共有や、子どもの状態、親の意向・支援方法のについて伝達・連携を行います。</p>	
地域支援・地域連携		<p>相談支援専門員の方と連携を行っていき、本人支援の一層の充実を図り、身近な地域の中で安心して過ごせるように支援します。</p> <p>必要に応じ、移行先やその他関係機関等と情報連携、支援調整を行います。</p>			職員の質の向上		<p>新入職員への基礎研修、常勤職員・パート職員への定期研修、外部研修への参加促進を行っています。</p> <p>研修ではオンライン動画研修を活用し、常勤・パート職員関係なく、気になる内容をすぐ学ぶことができる環境を整えています。</p>	
主な行事等		季節の行事、誕生日会						